

令和3年度 奈良県国民健康保険直営診療施設運営協議会医療部会研究集会

「ウィズコロナ・アフターコロナ 今、これからの地域の課題」

奈良県国民健康保険直営診療施設運営協議会医療部会では、地域の抱える課題や方向性について知識を深めるために、毎年研究集会を開催してきました。今回は『ウィズコロナ・アフターコロナ 今、これからの地域の課題』と題して、新型コロナウイルスに対する県内市町村の対策や課題、独居老人や老人の2人暮らし等への対応等について、感染症専門医師や行政機関関係者にご登壇いただき、コロナ禍における今後の取り組み等について議論いただきます。

登壇者には、天理よろづ相談所病院の次橋幸男(つぎはし ゆきお)先生、大阪大学の忽那賢志(くつな さとし)先生、及び奈良県立医科大学の笠原 敬(かきはら けい)先生、また、行政機関の代表として、明日香村の森川裕一(もりかわ ゆういち)村長をお迎えし、シンポジウムを開催する予定をしています。

できるだけたくさんの方々に、ご参加いただき、コロナ禍におけるこれからの取り組みの参考となることを願っています。

奈良県国民健康保険直営診療施設運営協議会医療部会長 武田以知郎

日時 令和3年12月10日(金)午後5時～7時
会場 奈良県社会福祉総合センター 6階大ホール
* 駐車場 隣に市営駐車場あり(有料)
対象者 国保関係者(診療所・市町村)
プライマリ・ケア連合学会奈良県支部会員
そのほか医療・介護関係者(一般も可)
参加費 無料
申込 **令和3年11月30日(火)までに**



※ 今年度の研究集会はネットによる同時配信も行います。
会場でのご参加を希望される方は、裏面の申込用紙をご利用いただき、FAX またはメールにてお申込ください。
また、ネットによるオンライン参加を希望される方は、下記URLに接続し参加申込をしてください。

会場参加の申込は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ソーシャルディスタンスに配慮し250名を限度とさせていただきます。オンライン参加の申込についても500名を限度とさせていただきますので、限度数を超えると申し込みができません。

なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、急遽、開催を中止せざるを得なくなる場合も考えられますので、念のためご了承ください。

URL https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_gqT_sqMDRiiquDtJ2-GNCw

主催 奈良県国民健康保険直営診療施設運営協議会医療部会
共催 日本プライマリ・ケア連合学会奈良県支部

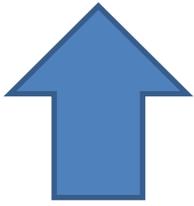
問い合わせ先 奈良県国民健康保険団体連合会国保事務支援センター 事務共同化推進課
電話：0744-29-8315 FAX：0744-29-8322 Email：chokushin@kokuhoren-nara.jp

プログラム(予定)

16:30 受付 17:00 開会

シンポジウム

[登壇者] 次橋 幸男 (医師・天理よろづ相談所病院 法人事務局/白川分院在宅世話どりセンター)
忽那 賢志 (医師・大阪大学医学系研究科 感染制御学 教授)
笠原 敬 (医師・奈良県立医科大学感染症センター センター長)
森川 裕一 (明日香村長) (行政機関代表)
[司会] 武田 以知郎 (医師・明日香村診療所) (医療部会会長)



FAX 送信 (0744-29-8322)

奈良県国民健康保険団体連合会
国保事務支援センター
事務共同化推進課 行

令和 年 月 日

所 属 _____

氏 名 _____

連絡先 _____

※ 今後の新型コロナウイルスの感染状況により、急遽、開催中止等の連絡をさせていただくことも考えられますので、必ず記入して下さい。

令和3年度 奈良県国民健康保険直営診療施設運営協議会医療部会研究集会

「ウィズコロナ・アフターコロナ 今、これからの地域の課題」

・出席者

所属	職種	氏名

締切日 令和3年11月30日 (火)